

市長と語る会を開催し、意見交換を行いました

市長と語る会を10月19日、26日、27日、28日、29日、11月2日の6日間で開催しました。今回の市長と語る会は、市長が解説する「マイナンバー制度」と市政についての意見交換という2部構成で実施し、参加者からは多くの質問や意見が出されました。

今号では市政に対する質疑の一部を紹介します。

◆市政に対する意見や質問

○市長は、10年後、20年後の多久をどのようにしたいとのビジョンを持たれているのか。また、市政報告で様々な取り組みを報告されたが、今、何を最優先すべき課題と思われるのか。

A・現在、地方創生戦略プランを策定していますので、その人口ビ



ジョンを踏まえて定住プログラム、産業を起こしていくことや就業機会を増やすことなどを実行していることと思っています。

今後のビジョンやプロジェクトについては、主に2つあります。

1つ目はクリーンセンター、ゆるらく跡地の活用について活性化の起爆剤になるようにと願っています。国内観光客やインバウンドなど大きな駐車場と休憩するスポットは需要がありますので、地理的条件・特性を活かしてしっかりとやっていこうと思っています。

2つ目は、企業誘致です。現在、国内でも優良な企業と交渉中ですので市の活性化につながるようしっかりとやって実現していきたいと思っています。

人口を増やす、減らさない努力もしますが、まずは現在住んでおられるみなさんが日々実感できる、幸福感のある暮らし、まちづくり、



地域づくりをしっかりとやっていきます。

○農業についてはどう思われていますか？

A・専業の人が自立してやれる農業と多久市では兼業の人も多いので、土日・週末に仕事をしながらできる農業、それぞれをしっかりと支える施策を行っていききたい。なお法人による農業への参入に関してはやや慎重に対応をしていきます。

基本的には儲かる農業、稼げる農業、次の世代にバトンをつなげる農業になるよう工夫をしながら政策を行っていきます。

○多久まつりの会場を多久聖廟や西溪公園付近で開催できないか。

A・多久まつり振興会で、色々な団体の代表者が集まり話し合っ会場を決められていますので、聖廟周辺の緑の環境のこと、多久駅

▼問い合わせ

情報課 広報広聴係 75-12280

周辺が手狭なことなど、この件を伝えたいと思います。

○図書館建設の話在市議会で聞いたが、具体的な計画はあるのか。県立図書館を誘致する計画なのか。

A・図書館については、県立図書館は現在、県の方向性が未だ議論中ですので、現時点では市単独で整備したいと思っています。使いやすさを中心にみなさんと交流できる、子どもも大人も学べるスペースとして整備を行いたい。なお財源については、調査・研究していきたいと思っています。

